

続・脱炭素市民会議 令和5年度第2回 記録

日時：2023年11月22日（水）18:30～20:30

場所：真庭市役所本庁舎会議室

参加者：15名

テーマ：脱炭素の取組 できないこと、難しそうなことを乗り越えるには

内容：

- (1) 前回考えていただいた、①自分の取組の評価をし、②できていないこと等に対し、その課題を乗り越えるための方法について深掘りをし、解決のカギの実施方法を検討いただいた。

<次ページ～>

Aグループ：情報発信 Bグループ：移動手段 Cグループ：生活・職場の中で

付箋紙：できないこと等に対し、

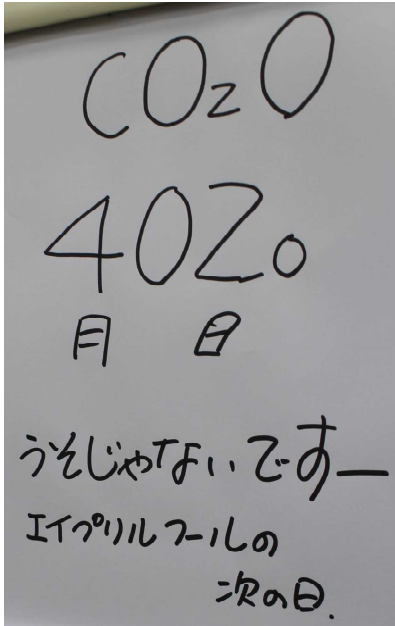
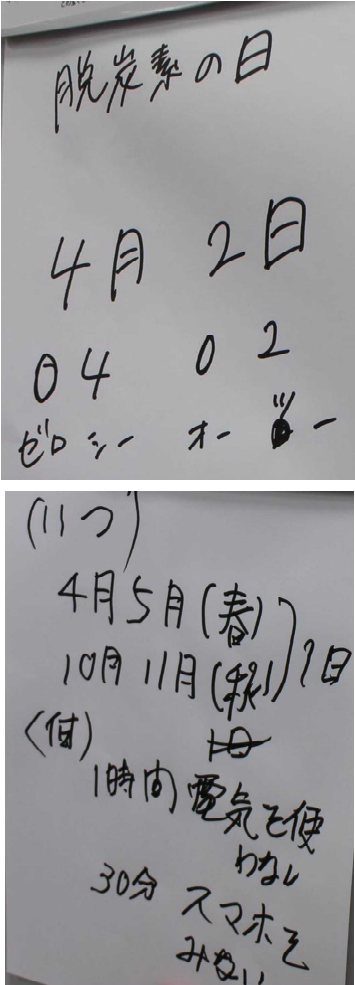
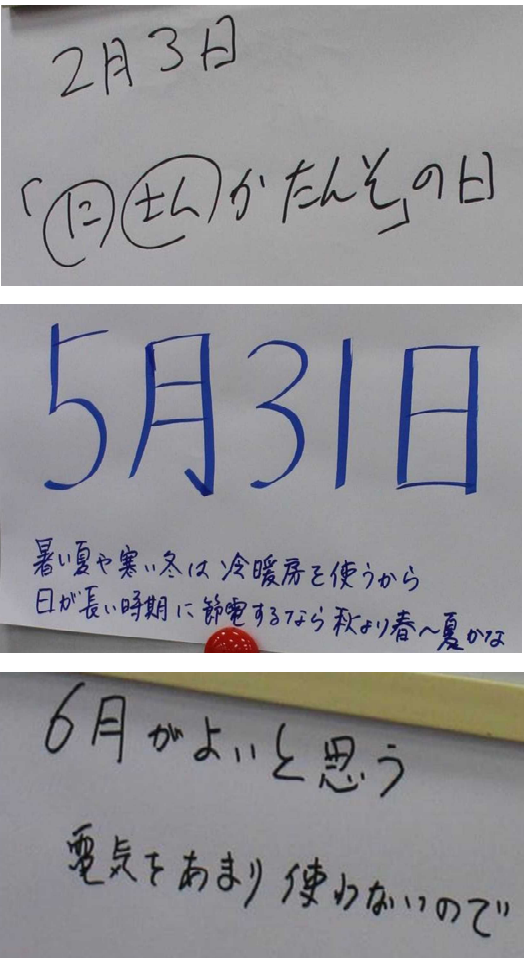
黄：①なぜできない？やりにくい？（できない理由・背景）

赤：②それはなぜ？（できない理由の理由・背景）

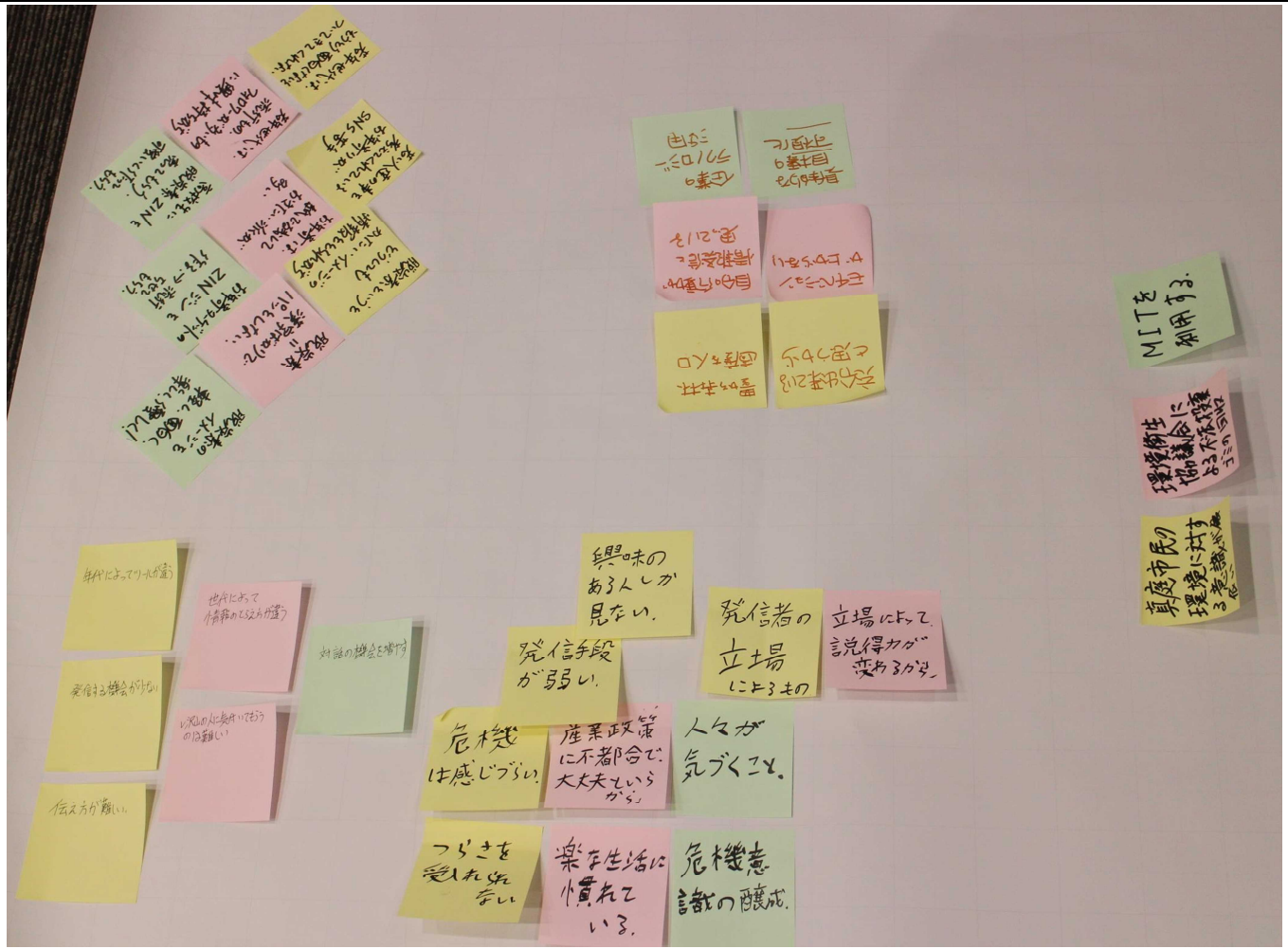
緑：③これらを解決するカギは？

- (2) 脱炭素の日の検討

令和4年度市民会議で参加者から提案いただいた『脱炭素の日』をいつに設定するか、検討いただいた。今後、いただいた提案を元に脱炭素の日を検討していく。

Aグループ	Bグループ	Cグループ
4月2日	4月2日、4・5月や 10・11月の1日	2月3日、5月31日、6月
		

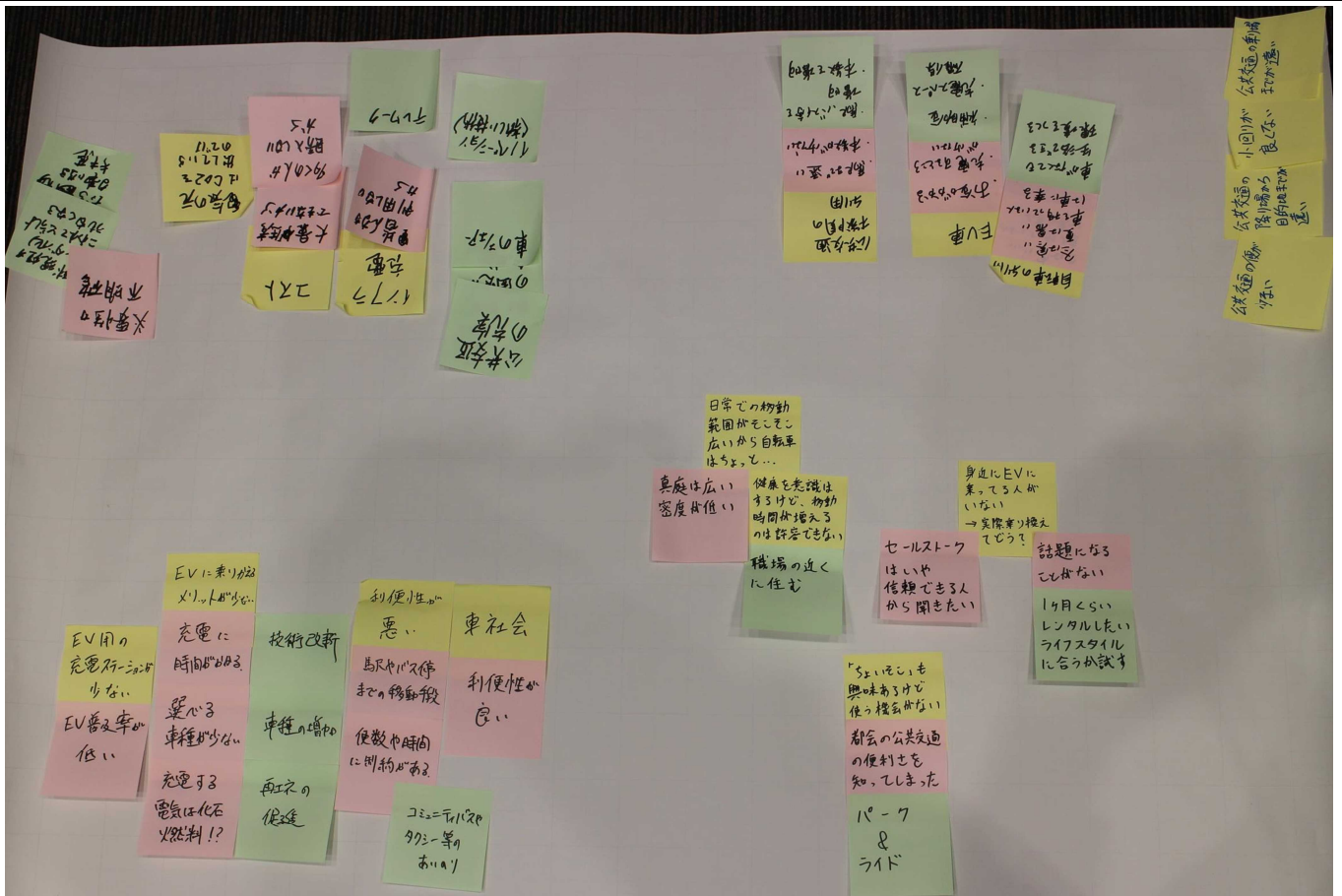
Aグループ：情報発信について



- 年代によってツールが違う
- 発信する機会が少ない
- 伝え方が難しい
- 世代によって情報のとらえ方が違う
- たくさんの人に気づいてもらうのは難しい
- 対話の機会を増やす
- 興味のある人しか見ない
- 発信手段が弱い
- 発信者の立場によるもの
- 危機は感じづらい
- つらさを受け入れられない
- 産業政策に不都合で、大丈夫というから
- 立場により説得力が変わるから
- 楽な生活に慣れている
- 人々が気づくこと
- 危機意識の醸成
- 十分できていると思うから
- 豊かな森林、適度な人口
- モチベーションが上がらない
- 自分の行動が情報発信と思っている
- 具体的な目標の可視化
- 企業テクノロジー活用

- 市民の環境に対する意識が低い
- 環境衛生協議会による不法投棄ゴミの回収
- MIT を利用する
- 脱炭素というどうしてもかたいイメージの情報ととられがち
- 若い人たちの事を考えてくれているお年寄りが SNS 苦手
- 若い世代は、そうとう面白くない
- とついてきてくれない
- 脱炭素 = 漢字ばかりでパツとしない
- お年寄りも紙で残しておきたい派が多い
- 若年世代は流行者、フォロワーが多いものに興味持ちがち
- 脱炭素のイメージを軽くし、面白く、楽しく、優しく!
- お年寄りターゲットの ZIN ジンを作る → 流行らせてもらう
- 高校生に脱炭素 ZIN を売ってもらう、可愛く作ってもらう

Bグループ：移動手段について



- ・EV用の充電ステーションが少ない
- ・EVに乗りかえるメリットが少ない
- ・普及率が低い
- ・充電に時間がかかる
- ・選べる車種が少ない
- ・充電する電気は化石燃料!?
- ・技術革新
- ・車種の増加
- ・再エネの促進
- ・利便性が悪い
- ・車社会
- ・駅やバス停までの移動手段
- ・便数や時間に制約がある
- ・車の方が利便性が良い
- ・コミュニティバスやタクシー等のあいのり

- ・日常での移動範囲がそこそこ広いから自転車はちょっと…
- ・健康を意識はするけど、移動時間が増えるのは許容できない
- ・真庭は広い・密度が低い
- ・職場の近くに住む
- ・身近にEVに乗っている人がいない→実際乗り換えてどう?
- ・セールストークはいいや。信頼できる人から聞いた
- ・話題になることがない
- ・1ヶ月くらいレンタルしたい。ライフスタイルに合うか試す
- ・ちょいソコも興味あるけど使う機会がない
- ・都会の公共交通の便利さを知ってしまった
- ・パーク＆ライド

- ・自転車の利用
- ・冬は寒い、夏は暑い、車を持っている人は車に乗る
- ・車がなくても生活できる環境をつくる
- ・EV車
- ・お金がかかる、充電するところが少ない
- ・補助金、充電スペースの確保
- ・公共交通機関の利用
- ・液まで遠い、本数が少ない
- ・駅・バス停を増やす、本数を増やす

- ・インフラ充電
- ・皆が利用しないから
- ・コスト
- ・大量生産できないから
- ・多くの人が購入しないから
- ・電気のはCO2を出しているのでは
- ・必要性が不明確
- ・公共交通の充実
- ・車のシェア
- ・イノベーション
- ・テレワーク
- ・地球環境(温暖化)が壊れてどうしようもなくなる

- ・公共交通の便が少ない
- ・公共交通の降り場から目的地まで遠い
- ・公共交通の乗り場までが遠い
- ・小回りが良くない

